

平成29年度学校自己評価表(年度当初)

学校運営方針
 1 “チーム倉北！”～感動の学校づくり～を合い言葉に、チーム力で目標を達成する。
 2 「倉吉北高魅力化プロジェクト」にチームで取り組み、倉吉北高の魅力化を図る。

今年度の重点目標
 1 結果にこだわる教育
 (1) 募集定員165名を超える
 (2) 学力を向上する
 (3) 進路実績を向上する
 (4) 部活動実績を向上する
 2 革新的に取り組む教育
 (1) 教育課程を革新する
 (2) 授業を革新する
 (3) ブランディングを革新する
 (4) 働き方を革新する

評価基準 A:概ね達成(80%程度以上) B:変化の兆し(60%程度) C:まだ不十分(40%程度) D:方策の見直し(30%以下)

評価項目	具体項目	目指す姿	年 度 当 初		経過・達成状況	評 価 結 果	
			現状	具体的方策		評価	改善方策
結果にこだわる教育	165名を超える	○入学生が165名を超える	OH25 124人 OH26 88人 OH27 142人 OH28 119人 OH29 116人	○高校入試を革新する ・中学校長、教諭との意見交換会 ○広報活動を革新する ・HPリニューアル ○募集活動を革新する ・県外生の獲得			
	学力を向上する	○特進コースのSS55以上(進研)が10名以上である ○各自のSSが現状+5に上がる ○総合・調理のGTZのA～D判定が向上する ○AO・推薦、就職生徒の小論文(作文)・面接の力が着いている ○公務員試験合格ラインに10名が達している	○3特SS50以上4人/47、55以上3人(2月マーク) 2特5人/22、55以上2人(4月スタサポ) 1特13人/41、55以上3人(4月スタサポ) ○D判定の生徒 3年…D3-38人、D2-23人、D1-4人(77人中)(4月スタサポ) 2年…D3-50人、D2-15人、D1-6人(86人中)(4月スタサポ) 1年…D3-36人、D2-14人、D1-7人(78人中)(4月スタサポ) ○特定の教員が指導している ○アドバイザーに面接を依頼している ○公務員希望者が3人である	○特進会議を毎月開催し学力分析と対策を検討する ○マナトレ(基礎基本のふり返し)を活用する ○ハートフルスペース等の支援機関を活用する ○小論文(作文)・面接指導を組織的、計画的に行う ○教育提携している流通経済大学教授の特別講座を企画、実施する(5回)			
	進路実績を向上する	○難関大1名以上、国公立大10名以上合格する ○公務員試験の合格者を増やす ○就職率100%(県内7割以上)である	○国公立大・難関大合格者数 H25…9名 難関大…名古屋大学 工学部 H26…7名 難関大…筑波大学 理工学部 H27…4名 難関大 なし H28…3名 難関大 なし H29…4名 難関大 なし ○公務員合格 H27…3名(自衛隊) H28…3名(自衛隊) H29…3名(鳥取県警1人、自衛隊2名) ○就職率100%だが、県内は6割だった	○特進会議を毎月開催し学力分析と対策を検討する ○個人カルテを作成し適切な進路指導を行う ○特別講座への参加を促し、公務員希望者を増やす ○県内企業の就職先を開拓する			
	部活動実績を向上する	○全国大会入賞個人2名。 ○県大会優勝4チーム、個人15名。	○全国大会入賞者数 ○県大会優勝チーム・個人 H24…1名 H24…3チーム・11名 H25…0名 H25…5チーム・11名 H26…1名 H26…7チーム・12名 H27…2名 H27…5チーム・13名 H28…1名 H28…2チーム・15名	○外部指導者を委嘱し指導体制を強化する(女バス、陸上) ○県外の優秀な中学生を勧誘する(早期に取り組む) ○男子寮を改修し入寮希望者を増やす ○寮生活を充実させ生徒の意欲を高める			
革新的に取り組む教育	教育課程を革新する	○平成30年度教育課程が完成し本校の新しい教育計画が推進されている	○平成30年度教育課程の大枠は完成しているが、教育課程表が検討課題となっている	○魅力化プロジェクト等で検討する ○総合コースを再編成し、「進学・公務員」「情報ビジネス」「福祉」「スポーツ」の4類型とする			
	授業を革新する	○全教職員が授業を公開し「見合い、見せ合い、高め合う」倉北文化が定着している ○全教科で授業研究会を開催し教職員の授業力が向上している ○生徒対象の授業アンケートで80%以上が授業に満足している	○昨年の研究テーマは「アクティブラーニングの研究実践」であった ○昨年初めて全教職員の授業公開を実施した ○教科ごとの研究会は教科任せだった ○生徒対象の授業アンケートは実施していない	○研究テーマを「アクティブラーニングとICT教育の充実」とする ○全教職員が授業を公開する ○全教科で授業研究会を開催する ○生徒対象の授業アンケートを実施し分析する(年2回)			
	ブランディングを革新する	○広報活動を効果的に行い倉北ブランドの評価が高まっている	○ホームページのアクセス数が180~200/1日程度である ○SNSを活用していない ○他の私立高校に比べてブランド力が高いとは言えない状況である	○ホームページをリニューアルする ○SNSを活用する ○パンフレットをリニューアルする ○ポスターをリニューアルする ○懸垂幕をリニューアルする ○体操服をリニューアルする ○部活顧問をアピールする			
	働き方を革新する	○時間外勤務が減少している ○職員の志が高くやる気に溢れている ○思いやり、助け合う職場となっている	○就業規則を改定し働き方改革に取り組んでいる ○今年度人事考課を導入した ○仕事を一人で抱えず組織的に取り組む考え方が浸透しつつある	○変形労働時間を導入し勤務の効率化を図る ○業務を組織的・効率的に取り組む時間短縮を推進する ○諸会議をネット会議とし効率化を図る ○人事考課を活用し職員の目標を明確にする ○通常業務も緊急対応も「報連相」を徹底し組織的に取り組むようにする			